

化学・生物総合管理の再教育講座(講義内容)

前期

科目No.	106	科目名	化学物質総合管理学3		サブネーム	労働現場におけるリスク評価と管理		
共催機関名	産業医科大学	レベル	中級		講義枠	土曜日	講義時間	14:00～15:30、15:50～17:20
科目概要(300字)	わが国の産業現場には57,000以上の化学物質が使用されているといわれており、これらの化学物質を取り扱う作業員の健康影響を防止するため、さまざまな労働衛生対策が行われている。また、最近では化学物質だけでなく、バイオエアロゾルなどの生物因子も問題になりつつある。さらに、わが国の労働衛生対策は従来法規遵守型であったが、労働安全衛生マネジメントシステムの導入による自主管理方式の対策が進みつつある。本講座では、有害物質を取り扱う作業現場に存在するさまざまなリスクの評価、管理の方法について解説する。							

サブタイトル	No.	講義名	講義概要(150字)	講義日	教室	講師名	所属		
概論	1	はじめに	講義目的、講義概要、評価方法、学習の補助資料などに関するガイダンスを行う。	4月14日	共通講義棟 1号館 102教室	保利 一	産業医科大学 産業保健学部 環境管理学講座		
	2	労働衛生管理概論	労働衛生の3管理、労働衛生教育など、労働衛生管理の基本について解説する。	4月14日					
有害物質の性質	3	粉じんとアスベスト	労働現場に存在する粉じん、アスベストなどの粒子状物質や繊維状物質の物理化学的性質およびそれらの生体への影響について解説する。	4月21日		石田尾 徹			
	4	有機溶剤および有害化学物質	労働現場で汎用されている有機溶剤および有害化学物質の性質、環境中での挙動および生体への影響について解説する。	4月21日					
影響評価	5	作業環境測定と生物学的モニタリング	わが国の作業環境測定の方法と、尿、血液などの生体試料から曝露の程度を推定する方法として有用な生物学的モニタリングについて解説する。	4月28日		吉川正博			
	6	生物因子に対する評価と対策	バイオエアロゾル(微生物、カビ、細菌等)の健康影響および環境中に浮遊するバイオエアロゾルの測定法について解説する。	4月28日				石松維世	
	7	影響評価における新たな視点(1)	有機溶剤を使用する労働現場では、作業員の健康管理のため特殊健診が行われている。曝露環境が低濃度・長期化してきたことをふまえ、化学物質の健康影響を新しい指標で考える必要が出てきた。(1)では、(2)のモデルを理解するための基礎知識として、神経の興奮性、神経情報伝達のしくみについて説明する。	5月12日					
	8	影響評価における新たな視点(2)	ガス状化学物質の生体影響を動物モデルでどのように解析しているか説明する。直接モデルとして卵母細胞発現系モデルと脳スライスモデル、慢性モデルとして吸入曝露モデル、胎児曝露モデルを紹介する。それぞれのモデルの長所と短所をどのように有機的にリンクさせていくか議論する。	5月12日				笹田由紀子	
作業環境対策	9	作業環境改善の方法	有害物質を取り扱う作業場における作業環境あるいは曝露の評価方法と、それに基づく作業環境改善の手法について述べる。	5月19日 11:50～		保利 一			
	10	労働衛生保護具	有害物質から作業員を保護するために汎用されている防じん、防毒マスクなどの労働衛生保護具について、特徴、性能、使用上の注意等について述べる。	5月19日 14:00～					
	11	室内環境対策	事務職場等の室内では、シックハウスや化学物質過敏症、喫煙対策など、製造現場とは異なる問題がある。ここではこのような室内環境の実態と対策について解説する。	5月19日 15:50～				嵐谷奎一	
マネジメントシステム	12	労働安全衛生マネジメントシステム(1)	近年、職場の労働衛生管理の方法として導入する事業所が増加している労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)の基本的考え方について概説する。	5月26日		伊藤昭好			
	13	労働安全衛生マネジメントシステム(2)	職場において労働安全衛生マネジメントシステムを構築し、実施する場合に考慮すべき事項および運用の実際について述べる。	5月26日					
	14	現場におけるリスク管理の実際(1)	職場における化学物質のリスク評価、リスク管理の方法について、現場における事例に基づき概説する。	6月2日		共通講義棟 3号館 第1講義室		梶木繁之	産業医科大学 実務研修センター
	15	現場におけるリスク管理の実際(2)	職場における化学物質のリスク評価、リスク管理の方法について、現場における事例を交えながら概説する。	6月2日					